

Governor's

ガバナー月信 *Monthly Letter*

2011.2.1

vol. 8



国際ロータリー第2690地区 (鳥取・島根・岡山)



岡山市西大寺観音院の会陽「垢取り場の風景」 提供/岡山市

CONTENTS

【印刷物】

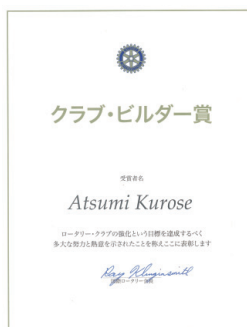
- 2 ガバナーメッセージ
- 3 第3回諮問委員会、第3回ガバナー補佐会報告
- 3・4 ガバナー公式訪問だより
- 5 伊藤ガバナー・エレクト国際協議会ご出席壮行会
- 6~7 地区だより ① 新入会員ご紹介
ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
米山功労者メジャードナー
米山功労者
訃報
- 7 「クラブ・ビルダー賞」とは
- 8 出席報告

続きはホームページから
PDFファイル版をダウンロードできます。

【PDF】版のダウンロードはこちらから

http://www.rid2690.org/index.cgi?c=month_letter-1

- 9・10 地区だより ② クラブ寄付・個人寄付
- 11 出雲南RC・青少年交換学生 正月行事に参加
- 11 「会陽(えよう)」とは



岡山南 RC

黒瀬 敦美 会員 受賞!

ロータリークラブ強化の目標達成に示したご尽力と熱意を称え、レイ・クリンギンスミスRI会長より届いた表彰状

※「クラブ・ビルダー賞」については、P.7の詳細説明を御覧下さい。



2010-2011年度 国際ロータリー会長
レイ・クリンギンスミス

2010-2011年度 ガバナー
小林 完治



ガバナーメッセージ

世界理解月間によせて

ロータリー世界平和フェロシップについて 一地域で、世界でよいことをしよう

ガバナー 小林 完治

今月は世界理解月間です。国際ロータリーは、今や「地域を育み、大陸をつなぐ」というテーマのもとに、世界530地区120万人のロータリアンが人類全体に貢献すること、すなわち、世界中の貧困や飢餓が減少し、社会が向上し、世界が平和になることを目標に活動しています。

ロータリー財団のプログラムに、世界平和に向けて、明日の国際的リーダーを養成する「ロータリー世界平和フェロシップ」があります。国際ロータリーの特徴を生かした、他に類を見ない取り組みです。

ポール・ハリス没後50年に立案された、この世界平和フェロ育成計画は、2000年「紛争の解決と平和における国際問題研究のためのロータリー・センター」（ロータリー平和センター）となりました。世界問題、紛争解決、国際問題研究などの優れた教育課程と教授陣を備えている、国際基督教大学（ICU・東京）など全世界7大学（*注）に、6つのロータリー・センターが設立され、世界から選ばれた優秀な学生約100名が、世界平和フェロシップ・修士として学んでいます。

ロータリー世界平和フェロは、仕事や奉仕活動を通して、国内外での協力・平和・紛争解決を推進するため、国際関係・行政学・平和研究・紛争解決など、専門能力開発プログラムなどを修め、卒業生は世界的ネットワークを形成しており、そのネットワークは年々拡大しています。

日本のロータリーは世界平和フェロ・プログラムにも大きく貢献しており、第2690地区も地区のDDFから年5万ドル（約500万円）を、過去5年寄付しており、「平和推進パイオニア地区」として認定されています。

◆東ヶ崎潔記念ダイアログハウス

この度、日本国内のロータリー・センターであるICUは、「世界平和の建設を目指すダイアログ（対話）の場」を宣言し、構内に「東ヶ崎潔記念ダイアログハウス」を建設しました。

東ヶ崎潔氏（1895-1992）は日本人初のRI会長（1968）で、第二次世界大戦中は日米両国のハザマでのジレンマを体験され、戦後も一貫して日米間の信頼

醸成、世界理解の推進に努められ、日本の国際社会への復帰に尽力されました。

ICUは「戦後の日本に、世界平和のため、新しい大学を創ろう」という日米関係者の呼びかけに、市民が広範な募金活動で応え、1949年に創設されました。

東ヶ崎氏は東京RCのメンバーとして創立に関わり、初代学長を務められました。国際人として氏の世界平和を願う思いは、後にロータリーの世界平和プログラムを担う、全アジア地域のロータリー平和センターとして結実しました。東ヶ崎潔記念ダイアログハウスは19億円の資金のうち、2億円はロータリアンからの寄付でまかなわれようとしています（寄付は2013年3月まで受付）。皆さんも、内外の若者が集い世界平和について語る、**対話（ダイアログ）の場**に、機会があれば参加されては如何でしょうか。ICUでは2002年に一期生7名、現在までに62名がフェロとして学び、平和を創る内外の人材として育てています。

「世界理解」を語る時、2つの意味が有るのではないかと考えます。

1つは、国際ロータリーなどを通してグローバルに変動する世界の国家、地域、民族、宗教、団体など、多様性に富んだ社会の現状を知り理解を深めること、

2つ目は、多様性に富んだ世界の様子を理解し、国家、地域、クラブの有り方を自らに問い、掘り下げて、アイデンティティを自覚すること。

世界を変えたいと願う人々は、国を、地域を、団体を、その前に、先ず、自らの有り方を見直さなくてはなりません。過去と他人は変えられませんが、未来と自分は変えられるのです。

世界理解についても、知識を豊かにし、理解を深めるとともに、絶えず自らの有り方を考え、進んで参加して“育自”（自らを育てる）を心がけることは、すべてのロータリアンに求められることであると思います。

*注：チュラロンコン大学（タイ）、クイーンズランド大学（豪）、ブラッドフォード大学（英）、デューク大学／ノースカロライナ大学チャペルヒル校、サルバドル大学（アルゼンチン）

第3回諮問委員会

地区代表幹事 前島 智 征

2010年12月19日（日）倉吉市・倉吉シティホテルにおいて開催。

《協議事項》

- 1) 職業研修チーム状況報告並びに費用について
- 2) 地区ガバナー事務所の常設化について

《報告事項》

- 1) 未配分DDFについて
- 2) 青少年交換派遣学生について

- 3) 新地区補助金 奨学生について
- 4) 2011年度 米山記念奨学生選考について
- 5) パキスタン洪水復興基金報告（11月30日締切）
- 6) 奄美大島洪水被害義援金報告（12月15日締切）
- 7) 拉致被害者家族連絡会に対する支援金について
- 8) 今後の行事予定表

第3回ガバナー補佐会報告

地区庶務幹事 楠本 俊 憲

2010年12月18日（土）岡山市・岡山プラザホテルにおいて開催。

《報告・協議事項》

- 1) 職業研修チームについて
- 2) 青少年交換派遣学生について
- 3) RYLA（案）について
- 4) パキスタン洪水復興基金報告
- 5) 奄美大島洪水被害義援金報告

- 6) 北朝鮮拉致被害者家族連絡会に対する支援金について
- 7) ニューオーリンズ国際大会推進について
- 8) ローターカードについて
- 9) IMについて
- 10) 今後の行事予定表

ガバナー公式訪問だより

9/21 火

真庭ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・油谷随行幹事



先ずはじめに、真庭ロータリー会館はすばらしいと思いました。旧道沿いの事務所は広く、各種賞状、歴代会長の写真などが飾られ、奥に常設の専用例会場があり、これほど恵まれたクラブがあるだろうかと思ましくなりました。食事も会員企業からの仕出し弁当なので、ピジターフィーも安いと思いました。

創立27年で会員35名ですが、平均年齢も若く、純増2名と努力されていました。

例会はとても家族的な雰囲気が進められ、スマイルは会員が自分で発表しています。テリトリーがとても広く、地域や行政と共同の奉仕活動も長年にわたり実施されており、新地区補助金を活用した奉仕活動に積極的に取り組んでおられます。

9/22 水

高梁ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・森随行幹事



奉仕活動は積極的で継続性があるクラブです。特に国際奉仕の面では、カンボジア・コックンチャップ圓山小学校とその周辺への教育的・人道的支援、カンボジア里親会と協力支援団体と連携しての里子の支援は、広く知られているところであります。さらに地域社会への奉仕としては、吉備国際大学ロータリーアクトクラブの提唱、同大学の留学生の支援もされており、国内国外を問わず、様々な

事業を展開されていますが、奉仕活動の中身を絶えず検証する必要性を認識されています。

例会は品位があり、親睦活動も活発で、会員の熱意とまとまりの良さを感じました。

ガバナー公式訪問だより

9/24 金

岡山中央ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・近藤随行幹事



1986年に岡山南RCをスポンサークラブとして創立以来、様々な奉仕活動を展開され、数々のRI会長賞を受賞されるなど素晴らしい業績を残されています。1991年にはスポンサークラブとして岡山旭川ロータリークラブの誕生に尽力され、1993年には当クラブの提唱により岡山中央ロータリー地域社会共同隊(RCC)を結成し、17年間継続して支援委員会が支援されており、設立時は5名で、現在は22名で

対応されています。高齢者対策としても共に考えるべきもので、大変意義ある業績であり、2010-11年度地区ガバナー賞を受賞されました。RIテーマ及び地区テーマに沿って、本年度のクラブ運営方針として「初心にもどり、誇りを持って、活動しよう。」を掲げられ、またクラブ活性化のためにクラブ全体のビジョンを立て、クラブ奉仕委員長を中心に3~5年程度の中長期において、会員への浸透を図られるとのことでした。

9/27 月

米子南ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・小山随行幹事



本年度8月に25周年を迎えられ、クラブ内も俳句やゴルフ、音楽、野球、麻雀など同好会活動も活発で、充実した親睦プログラムです。例会も「和やか・礼節・会員交流に重点を置いた例会の場を」との会長方針の下、大変落ち着いた雰囲気でした。

河崎睦男会長は、今年度の活動方針を「米子南RCらしさを求めて」とされ、地球温暖化、森・水を含む地域の環境保全への取り組みとして行われた創立20周年事業「南の森」の里

山保全活動の継続と植樹の拡大、地域交流への取り組みを検討しておられ、また「つつじ祭チャリティーバザー」の実施を継続され、自治体や奉仕団体との連携も検討されておられます。

ホームページには週報も掲載され、クラブの活動も広報されており、クラブ全体の活気を感じました。

中でも、「会員増強・退会防止」を最大の課題とされ、クラブの活性化のため、全会員を挙げて増強にご努力されています。

9/28 火

境港ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・小山随行幹事



次年度創立50周年を迎えられ、歴史と風格を備えた印象を受けました。

渡辺俊裕会長の「地域を健康に。そしてロータリーを楽しもう」を方針として、新しい奉仕の軸となる新世代活動では、市内小学校野球チームや市内小学校女子バレーボールチームとの交流戦、中海地区中学校親善の野球大会、女子バレーボール大会の開催など、積極的・継続的に地域の青少年の健全育成に取り組まれています。

また例会開始時に体操を取り入れており、全員立ち上がり体を動かしていらっしゃいます。

この取組みは見習うべきと感じました。

国際奉仕でも、教育環境が十分でないネパールの山村の子供たちに文房具を送る支援活動を継続され、社会奉仕兼高齢者問題委員会では、チャリティーバザーを行い、高齢者福祉施設に寄付されており、各奉仕に積極的な取り組みがなされています。

9/29 水

倉敷水島ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・大内随行幹事



当クラブは、1990年(平成2年)、倉敷南RCをスポンサークラブとして創立され、2010年2月、20周年を迎えられました。

現在の会員数は34名ですが、中田利幸会長は「チャレンジ40」を合言葉として、会員40名をめざすという目標を掲げて増強に取り組まれています。

今後はこれまで以上に地域(地元)に根ざした活動をすることによって、地域の人々にロータリーの奉仕の精神を伝えていきたいとお考えでした。

クラブの方針としては、1.原点に帰って、もう一度ロータリー活動を見直したい。2.四つのテストを実践しましょう。3.長期計画・事業計画の立案。4.会長賞を目指す。5.退会防止に努めましょう。とされています。

最も大切なこととして、会員相互のコミュニケーションを密にし、参加しやすい例会の運営を心がけていることをあげられました。

また、米国カリフォルニア州のサウス・コースト・メトロRCと2001年に友好クラブの締結をし、国際理解・国際親善に努めておられます。

伊藤文利ガバナー・エレクト 国際協議会ご出席壮行会

RI第2690地区、伊藤文利ガバナー・エレクト（倉吉RC）が国際協議会へ出席されるにあたり、小林完治ガバナー主催による壮行会が次のとおり開催されました。

■日時：平成22年12月19日（日） 16時～17時30分

■場所：倉吉シティホテル 2階「レニー＆マーシー」

当日は、ご来賓として元RI理事渡辺好政様をはじめ、パスト・ガバナー佐藤博様、山本茂生様、橋本譲様、森嵩正様、延原正様、森下和郎様、鳥居滋様ご夫妻、葛尾信弘直前ガバナーのご臨席をいただきました。また同じくご来賓として2名のガバナー補佐と次期ガバナー補佐、第1・第2グループから会長、次期会長、幹事、次期幹事、倉吉東RC、倉吉中央RCからは元会長のご出席をいただきました。

主催者側からは、小林完治ガバナー、前島地区代表幹事をはじめ5名が、ホストクラブの倉吉RCからも大田佳典会長をはじめ多数の会員等、関係者総勢130余名が出席した盛大な会となりました。

壮行会は、廣田康孝地区副代表幹事の司会で始まり、ロータリーソング「奉仕の理想」を斉唱の後、小林完治Gから「壮行の言葉」がありました。小林Gは、ご自身「他に比べようのない貴重な体験であった」と昨年を振り返り、「現地では、世間と遮断された環境で、厳しいが全精力を集中させられる研修となるはず。この研修を通じて大いに洗脳され、ロータリーの夢を体感できると思う。全世界のガバナー・エレクトとの出会いがあり、大きな希望をもって旅立っていただきたい。」との壮行の言葉と、第2690地区を代表して餞別を贈呈していただきました。次いで元RI理事渡辺好政様から、伊藤GEの壮行にあたり、「希望（HOPE）という言葉を送りたい。一期一会の先には必ず幸せ

がある。平常心で気楽に楽しんできてください。」とのご祝辞をいただきました。

この後、ホストクラブの大田会長の力強い挨拶と花束贈呈があり、伊藤GEから、「ガバナーは全人的要素が必要だと感じている。国際協議会では、夢と希望をもって自らを鍛錬したい。毎日、朝から晩までセッションの連続だが、自分は私人ではなく公人であることを忘れず、皆様の期待に応えるよう頑張ってきた。そして目に見えないお土産を沢山持って帰り、それを皆様にお分けしたい。」と、元気一杯にお礼の言葉を述べられると、割れんばかりの大きな拍手で、壮行会にふさわしい熱気とともに、伊藤GEを送り出すことができました。

引き続き祝宴に移り、鳥居滋PGのご発声で声高らかに乾杯。会場は、伊藤GEご夫妻を囲んで、楽しい会話と終始和やかな雰囲気で開催者同士の交流も深まりました。岡本博文次期地区大会実行委員長から、次年度地区大会へ参加のお願いがあり、山田悌次倉吉RC会長エレクトの閉会の言葉、続いて出席者全員で「手に手つないで」を斉唱し、盛大な祝宴が開けられました。

年の瀬のお忙しいなか、多くのご来賓のご臨席をいただき、伊藤GEの壮行会を盛大に挙げていただきましたことを、ホストクラブ倉吉RC、伊藤GE事務所から厚く御礼申し上げます。

（倉吉RC 奥野寛應・次期地区出版委員長）





地区だより(2010年12月)①

◎ 新会員ご紹介



渋谷清一
(鳥取RC)



井上晴夫
(松江RC)



児玉泰州
(松江東RC)



浦田明彦
(浜田RC)



西 庸介
(倉敷瀬戸内RC)



戸川和正
(赤磐RC)



高見秀三
(岡山RC)



内山 淳
(岡山東RC)



川本浩司
(岡山北RC)

◎ ロータリー財団への寄付

ポール・ハリス・フェロー



藤岡重勝
(智頭RC) 2



宮本幸人
(倉吉中央RC) 2



勝部不二夫
(米子RC) 3



荒川雄司
(米子東RC) 4



石部裕一
(米子東RC) 1



尾沢三夫
(米子東RC) 2



河崎睦男
(米子南RC) 1



吹野正和
(米子南RC) 1



原 光
(松江東RC) 4



金津任紀
(松江東RC) 2



小竹原榮吉
(松江東RC) 4



関根雅彦
(松江東RC) 1



渡邊美喜子
(松江しんじ湖RC) 2



野村吉秀
(隠岐西郷RC) 2



朝山 裕
(出雲中央RC) 2



福田健吉
(出雲中央RC) 2



平田誠二
(出雲中央RC) 1



廣原俊平
(出雲中央RC) 1



堀江卓史
(出雲中央RC) 2



岸 篤彦
(出雲中央RC) 2



宮本 享
(出雲中央RC) 2



高橋英一
(出雲中央RC) 2



山根一生
(出雲中央RC) 2



山代裕始
(出雲中央RC) 3



水谷厚志
(出雲南RC) 1



北島清秀
(大社RC) 2



手銭正之
(大社RC) 2



森 隆夫
(大社RC) 1



近重 勉
(浜田RC) 4



塩飽繁樹
(笠岡RC) 1



西井保行
(笠岡RC) 2



鈴木 治
(新見RC) 7



石原浩二
(総社RC) 2



西 文子
(総社RC) 1



西川良和
(総社RC) 1



西原清孝
(児島RC) 1



奥野公平
(児島RC) 1



太田好宣
(児島RC) 1



山崎泰弘
(児島RC) 8



吉田修三郎
(児島RC) 5



大野彰夫
(倉敷RC) 2



小野 聡
(倉敷東RC) 1



佐藤 博
(倉敷南RC) 29



豆原義重
(真庭RC) 3



坂田英輝
(津山中央RC) 2



鈴木浩三
(津山中央RC) 1



廣澤大祐
(津山西RC) 2



藤原健補
(岡山旭川RC) 2



角南真一
(岡山北RC) 2



白神久志
(岡山南RC) 2

ベネファクター



長尾一孝
(岡山備南RC) 1



平野隆茂
(岡山西RC) 3



井村 誠
(岡山西南RC) 6



高橋 章
(出雲中央RC)



金山治正
(大社RC)



福光富則
(岡山後楽園RC)



大原利憲
(岡山旭川RC)

※この他のクラブ寄付・個人寄付については、PDF版をごらんください。

地区だより(2010年12月)①

◎ 米山記念奨学会への寄付

米山功労者メジャードナー



物部宏太郎
(松江東RC)

※この他のクラブ寄付・個人寄付については、PDF版をごらんください。

米 山 功 労 者



渡邊美喜子
(松江しんじ湖RC)



廣原俊平
(出雲中央RC)



石橋尚子
(出雲中央RC)



小林和夫
(出雲中央RC)



中筋雄三
(出雲中央RC)



矢田信一
(出雲中央RC)



吉田禅教
(出雲中央RC)



近重 勉
(浜田RC)



櫛山義皓
(益田RC)



星島和一郎
(倉敷RC)



佐藤克明
(倉敷RC)



佐藤 理
(倉敷RC)



原 武治
(倉敷RC)



植木 巍
(倉敷RC)



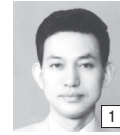
大野彰夫
(倉敷RC)



佐藤 博
(倉敷南RC)



田口太馬男
(津山中央RC)



松永 章
(津山西RC)



石井英行
(岡山東RC)



貝原明宏
(岡山東RC)



木村 旭
(岡山東RC)



近藤典博
(岡山東RC)



若林宣夫
(岡山東RC)



米田弥寿雄
(岡山東RC)



岡本 哲
(岡山東RC)



深井豊久
(岡山後楽園RC)



甲斐志郎
(岡山中央RC)



喜多嶋康一
(岡山南RC)



松下典裕
(岡山西南RC)

※この他のクラブ寄付・個人寄付については、PDF版をごらんください。

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



田中準一 会員 (新見RC)
2010年12月2日ご逝去 (享年81歳)
1987年6月11日入会
田中税理士事務所 所長 税理士
1995-96年度 第23代会長、M.P.H.F2回、
ベネファクター、第3回米山功労者



常保礼三 会員 (津山西RC)
2010年12月29日ご逝去 (享年79歳)
1983年3月入会
(株)常保組 代表取締役 建設請負業
1992-93年度 副会長、M.P.H.F2回、
米山功労者

■ クラブ・ビルダー賞とは・・・

ロータリークラブをサポートし、強化するにあたって大きな影響をもたらしたロータリアンを称えるものである。候補者は、会員歴10年以上の瑕疵なきロータリアンで、クラブ会長を務めた経験があり、推薦を受けるまでの3年間、会員数30名以上のロータリークラブの会員でなければならない。現RI役員、元RI役員、次期RI役員はこの賞の対象とならない。
・少なくとも5名の会員を個人的に勧誘して入会させること。

また、本賞の候補者として推薦される時点において、入会させたこれらの会員すべてが正会員としてとどまっていること
・所属クラブで、ロータリーの研修に参加したことがあること
・クラブレベルで少なくとも一つの意義ある職業奉仕プロジェクトに参加したことがあること
・推薦提出前3年以内に地区会議に少なくとも2回出席していること

出席報告(2010年12月)

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数			
				7月1日	12月末	内女性 会 員	増減
智 頭	70.84	62.50	4	15	11	0	-4
倉 吉	96.76	85.72	3	55	54	2	-1
倉吉中央	82.61	68.48	4	21	23	1	2
倉吉東	95.92	70.34	4	43	44	2	1
鳥 取	100.00	84.14	3	57	58	2	1
鳥取中央	87.29	85.03	3	46	45	0	-1
鳥取北	91.17	87.37	3	54	55	7	1
鳥取西	89.16	84.18	4	57	55	0	-2
計(8)	89.22	78.47	/	348	345	14	-3
境 港	83.14	73.19	3	44	43	0	-1
米 子	85.82	58.21	4	67	67	2	0
米子中央	88.54	83.33	3	31	32	1	1
米子東	77.49	67.39	4	74	76	5	2
米子南	89.36	71.81	4	50	48	1	-2
計(5)	84.87	70.79	/	266	266	9	0
松 江	84.90	70.56	4	69	71	0	2
松江東	94.15	84.70	3	58	59	0	1
松江南	90.94	81.34	3	69	69	4	0
松江しんじ湖	93.99	77.60	3	60	61	8	1
隠岐西郷	90.88	73.83	3	30	29	0	-1
計(5)	90.97	77.61	/	286	289	12	3
平 田	92.38	87.62	3	37	37	1	0
出 雲	76.92	73.08	3	53	54	1	1
出雲中央	82.81	73.96	4	48	48	3	0
出雲南	98.71	84.48	4	59	58	6	-1
大 社	85.00	72.14	4	43	43	0	0
計(5)	87.16	78.26	/	240	240	11	0
江 津	77.78	73.15	4	26	27	0	1
浜 田	89.31	81.13	3	55	56	0	1
益 田	92.31	79.81	4	26	25	3	-1
益田西	81.82	65.91	4	32	33	1	1
大 田	87.46	83.03	3	27	27	3	0
計(5)	85.74	76.61	/	166	168	7	2
井 原	78.86	69.05	4	45	48	2	3
笠 岡	89.84	86.85	4	50	51	0	1
笠岡東	89.02	85.98	4	37	41	1	4
新 見	90.63	88.67	3	18	17	2	-1
総 社	73.70	68.93	3	42	39	6	-3
総社吉備路	84.26	83.33	3	36	36	3	0
高 梁	87.69	80.00	4	44	44	3	0
玉 島	80.17	75.86	4	29	30	1	1
計(8)	84.27	79.83	/	301	306	18	5

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数			
				7月1日	12月末	内女性 会 員	増減
児 島	87.92	71.36	3	30	30	0	0
児島東	88.00	80.00	3	25	24	0	-1
倉 敷	98.66	86.30	3	78	78	0	0
倉敷中央	77.78	72.22	3	19	18	3	-1
倉敷東	88.62	82.11	3	43	42	3	-1
倉敷南	97.10	68.16	4	56	69	5	13
倉敷水島	75.75	65.14	4	34	32	0	-2
倉敷瀬戸内	91.23	74.74	3	37	38	2	1
計(8)	88.13	75.00	/	322	331	13	9
真 庭	92.27	86.41	3	36	35	0	-1
美 作	92.43	92.43	3	38	37	1	-1
津 山	75.29	66.45	4	87	89	3	2
津山中央	75.00	67.00	4	26	26	2	0
津山西	85.86	77.66	4	34	34	4	0
計(5)	84.17	77.99	/	221	221	10	0
赤 磐	87.04	79.19	3	20	21	0	1
備 前	84.15	76.00	4	40	41	2	1
岡 山	87.33	71.21	4	111	112	0	1
岡山東	90.83	83.17	4	84	86	0	2
岡山北西	91.42	84.33	4	47	50	4	3
岡山後楽園	85.26	76.28	3	50	50	0	0
計(6)	87.67	78.36	/	352	360	6	8
岡山旭川	83.03	71.43	4	30	28	3	-2
岡山中央	85.56	75.73	4	44	46	5	2
岡山北	77.49	70.63	3	53	50	0	-3
岡山南	79.97	71.26	4	150	153	12	4
玉 野	90.91	80.31	4	33	32	0	-1
牛 窓	75.00	75.00	3	8	8	0	0
計(6)	81.99	74.06	/	318	317	20	0
岡山備南	84.43	82.24	4	35	35	4	0
岡 山 城	90.91	86.87	3	31	32	5	1
岡山岡南	81.32	79.02	3	26	27	2	1
岡山丸の内	84.92	75.13	4	33	32	3	-1
岡 山 西	91.39	80.53	4	77	78	5	1
岡山西南	86.68	81.17	4	69	69	1	0
計(6)	86.61	80.83	/	271	273	20	2

地区クラブ内の状況

クラブ数	67RC	
7月1日会員数	3,091名	
12月末日会員数	3,116名	
内 女性会員数	140名	
純増	26名	
12月出席率	Make-up後	86.50%
	ホームクラブ	77.20%

国際ロータリー 第2690地区
2010-2011年度
地区スローガン



国際ロータリー第2690地区 2010-2011年度 ガバナー
小林 完治

〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館2F
TEL.086-221-2690 FAX.086-221-2691
E-mail : kobayashi2690@mild.ocn.ne.jp